

自分の命は 自分で守る

～ 交通ルール・交通マナー ～

みなさん、こんにちは。

第2学期初日、みなさんが安全、かつ元気に登校してきてくれる姿を見ることができ、校長先生はとてもうれしく感じています。

今学期第1回目の通学班会議、一斉下校を行うにあたり、まずは、班長さん、第1学期の3か月間、分散登校の頃は、1年生の昇降口までの送り迎え、チェックリストを片手に集団下校など、ほんとうによくやってくれましたね。全校児童が事故なく、安全に登校できたのは、みなさんのおかげでもあります。ありがとうございました。

以前にもお話ししたことですが、大事なことです。改めてもう一度お話しします。

それは、「交通ルール」「交通マナー」についてです。

「ルール」は「きまり」、「マナー」は「思いやり」です。

「ルール」は、すべての人が安心して、安全に生活するためにあります。

「マナー」は、すべての人が気持ちよく生活するためにあります。

また、「交通ルール」や「交通マナー」は、命を守るルールやマナーでもあります。

ですからみなさんは、全員が安心、安全で、気持ちのよい生活が送れるよう、一人一人が交通ルールやマナーをしっかりと守ることが大切です。

そのためには、普段から、先生やお家の人の話を黙って、最後までしっかり聞くこと、靴のかかとを入れてきちんと履いていること、班長さん・副班長さんの言うことに素直に従うこと、集合時刻を守ることが、いざという時、大事な命を守る時にも役に立つのです。

これからも、自分やお友だちの命を大切に、毎日の学習や運動、係活動などに、力いっぱい取り組んでください。

最後にまだまだ暑い日があり、熱中症にも気を付けなければなりません。朝から暑い日は、集合するときには着けているマスクを、歩くときは外してください。ただし、前の人との間隔を1m以上あけること、おしゃべりは絶対にしないことが条件です。新型コロナウイルスに感染することが心配なお友達はマスクをしたままでもOKです。

通学班長さん、副班長さん、毎日、よろしく願いいたします。

本日の通学班会議・一斉下校で、子供たちに話した内容です。

ご家庭におかれましても、交通安全をはじめとする「ルール」や「マナー」を守ることの大切さについて、改めてしっかりとお話をさせていただき、ご家族そろって、安全・安心な生活が送れ、「家族の絆」をより深めることができるよう、お役立ていただければ幸いです。

尚、熱中症予防としてマスクの着脱についても、熱中症指数に依じての対応となりますので、ご理解をお願い申し上げます。

校長 石井 宏明

